



古典文学をたのしもう! 『徒然草』 II

～日本人エッセイの原点から鎌倉時代を読み解こう～

昨年に引き続き、「つれづれなるまゝに、日ぐらし硯に向かひて…」の書き出して有名な吉田兼好の『徒然草』を題材に「やさしい国語」を開催します。700年近く前の鎌倉時代に書かれたこの随筆を、楽しみながら講師と共に読み解き、深く味わうことを目的とした連続講座です。



『徒然草』には、現代の私たちにもなるほどと思わせる人生論、人間論、社会論、処世訓、趣味論、自然観などがたくさん盛り込まれており、私たちが生きる上で参考になります。高校の教科書に出てくる段・話も取り上げます。

講 師： なかなが ひろき
中永 廣樹 さん

開講時間：午前10時30分～12時15分

会 場：日南町役場 防災会議室

参加費：無料

定員：20名程度（先着順）

〈講師プロフィール〉

慶応義塾大学大学院修士課程修了。専攻は平安朝文学。県立高校の国語教員として勤務したのち、県教育委員会教育長となる。退任後、現在は日本海情報ビジネス専門学校長をつとめる。

【申込・問い合わせ先】

日南町教育委員会事務局
社会教育室
電話 0859-82-1118
Fax 0859-82-0116

	日 程
第1回	10月15日(木)
第2回	11月19日(木)
第3回	12月17日(木)

----- 切り取り線 -----

日南町生涯学習講座「やさしい国語」受講申込書

お名前	お電話番号
ご住所 (〒689-) 日南町	

※ 申込み締め切り…9月30日(水)

※ FAXの場合は切り取らず、このまま送信してください